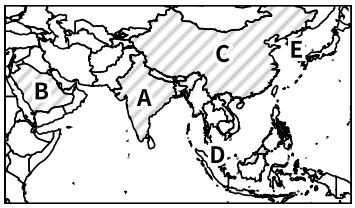
アジア州・ヨーロッパ州のテスト

名前

／20点

1 右の地図を見て、次の問いに答えなさい。⑴～⑶は、地図のA～Eから選びなさい。



⑴ ヒンドゥー教の人が多く、ICT産業が発達した国。

⑵ 半導体などの工業が発展した、首都がソウルの国。

⑶ 油やしのプランテーションが広がる国。

⑷ Cの国が外国企業をまねくために設けた地区は何か。

⑸ Bの国などの産油国がつくる組織の略称は何か。

⑹ 季節で向きが変わり、夏に多くの雨をもたらすアジアの風は何か。

1	各1点
⑴	
⑵	
⑶	
⑷	
⑸	
⑹	

2 ヨーロッパ州について、次の問いに答えなさい。

⑴ 北大西洋海流の上をふき、冬を暖かくする風は何か。

⑵ スイスやイタリア北部などにまたがる、けわしい山脈は何か。

⑶ ノルウェーの海岸に多い、氷河がけずってできた湾は何か。

⑷ フランスなどで行われる、作物と家畜を組み合わせた農業は何か。

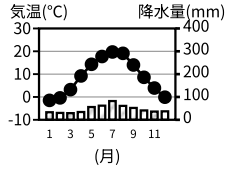
⑸ フランス語は、ア ゲルマン系・イ ラテン系のどちらか。

⑹ 排出ガスが原因で降り、森林をからす雨を何というか。

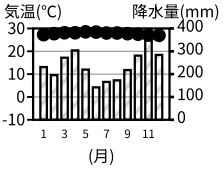
2	各1点
⑴	
⑵	
⑶	
⑷	
⑸	
⑹	

3 次の問いに答えなさい。

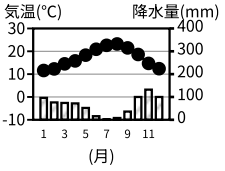
⑴ ア～ウは、クアラルンプール・リスボン・ワルシャワの雨温図である。リスボンを選び、その気候名も書きなさい。



ア



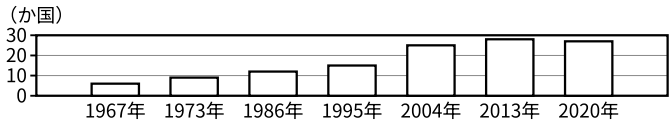
イ



ウ

⑵ EC・EUの加盟国数の変化を示した下のグラフで、左の棒とくらべて最も多くふえたのは何年か。また、その年に加盟した国が多い地域を選びなさい。

ア 東ヨーロッパ　イ 北ヨーロッパ　ウ 南ヨーロッパ



⑶ グラフで、2020年に加盟国数が減ったのはなぜか。

⑷ ユーロを使う国の間を旅行する人にとって便利な点を、「両替」の語を使って書きなさい。

3	各2点
⑴	
⑵	
⑶	
⑷	

解答（答えと短い解き方）

世界の諸地域 発展① アジア州・ヨーロッパ州のテスト

大問1

(1) A

(2) E

(3) D

(4) 経済特区

(5) OPEC

(6) 季節風（モンスーン）

大問2

(1) 偏西風

(2) アルプス山脈

(3) フィヨルド

(4) 混合農業

(5) イ

(6) 酸性雨

大問3

(1) ウ、地中海性気候（両方できて2点）

(2) 2004年、ア（両方できて2点）

(3) イギリスがEUから離脱したから。

(4) 国境をこえても両替をしないで買い物ができる。